

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和4年度】

1 基本情報

施設名	岡本保育所
指定管理者	社会福祉法人 共栄福祉会
指定期間	元年4月1日から6年3月31日まで(5年間)
担当所管	こども未来課 保育担当

2 施設情報(休館など)

令和6年4月1日から新法人による公私連携型保育所に移行 令和6年度中に新園舎建築し令和7年4月1日から供用開始 (予定)
--

3 利用者数

指定期間	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目				
年 度	令和元年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
利用者数	合計	93人	93人	100%	99人	106%	94人	95%	
施設内訳									

4 履行確認項目への評価

分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項
施設維持管理	清掃	・適正に実施されているか ・衛生管理は適切か	・保育所日誌作成・報告、 現地確認 ・給食室や保育室等の消毒・ 害虫駆除等の記録 ・午睡用寝具類等の洗浄・ 殺菌等の記録	○	・園舎内の掃除だけでなく、 園庭の砂場は週1回掘り返し て消毒を行うなど、衛生管理 に努めている。
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か	・遊具・厨房・保育室等の 安全点検表、現地確認 ・事故等の記録・報告 ・設備状況の把握	○	
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不審者対策は適切か	・入所のしおり及び現地確 認 ・園児の安全管理や被害 状況の記録・報告 ・フェンス、門扉及び送迎時 等のセキュリティ状況確認	○	
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・資金収支決算内訳表及び 現地確認 ・施設状況の把握 ・改修計画・要望(市と協 議)及び実績報告	○	
運營業務	運営状況	・公共性・公平性を確保し ているか ・協定書・事業計画等ど おり実施しているか ・ホームページや園だより等 に掲載しているか	・行事計画、事業計画・実 績報告及び現地確認 ・延長保育、障害児保育等 の実施記録 ・市と連携した適正な入所 手続き状況の把握 ・広報活動や情報提供等 の実施状況の把握	◎	・新型コロナウイルス感染症 拡大により、さまざまな園 行事の実施が困難となってい たなかで、感染症拡大防止 に努めつつ、行事などの規模 を縮小したり、回数を増やし たりなどの工夫を凝らして可 能な限り実施している。 ・ホームページやSNS(イン スタグラム)で保護者へ情 報提供を行っている。
	サービス水準の維持	・サービスの水準を維持す る努力はなされているか ・課題解決の努力をしてい るか	・事業報告書及び現地確 認 ・保育や給食研修等への 参加状況 ・課題解決の取組みや保 育方針の報告	◎	・保護者の評価は高く入所希 望が多く、年間を通じて高 い入所率を維持している。
	利用状況の把握	・事業報告書及び現地確 認 ・保育や給食研修等への 参加状況 ・課題解決の取組みや保 育方針の報告	・保育所運営費請求書、延 長保育利用状況報告書及び 現地確認 ・通常保育や延長・障害児 保育等利用者数の把握、 児童欠席簿の確認	○	・比較的小さな定員規模に応 じた穏やかで温かみのある 保育を実践している。
状 経 況 理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇してい ないか	・資金収支予算書・決算書 及び現地確認 ・帳票の管理、収支状況報 告 ・予算と決算の比較 ・利用者当たりの管理コスト (支出/利用者数) ・保育料等の比率(利用料 金/収入)	○	・市が定期指導監査を実施し 、概ね良好であった。

4 履行確認項目への評価

分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置(保育所最低基準)か ・継続的なレベルの維持に努めているか	・運営費請求書・実績報告書(職員名簿)及び現地確認 ・人員の配置状況・勤務体系 ・指導・研修体制 ・知識・経験を有する人の配備	○	
	利用者の苦情・要望等の対応体制	・苦情等への対応は適切か	・報告書提示及び現地確認 ・苦情・要望への対応体制(第三者委員会)の有無	○	・苦情解決のための体制は整備されている。保護者と良好な関係を構築しているため苦情になる前の要望で留まっている。
	危機管理体制の確保	・事故・災害発生時の対応はできているか	・防災(消防)計画、避難訓練記録及び現地確認 ・緊急連絡やマニュアル等の作成	○	・事故・災害発生時の対応マニュアルを整備し、毎月避難訓練を実施している。
	関係機関・地域との連携体制	・連携を図るための組織・体制を整えているか ・保護者や地域と一体となった利用状況か	・事業報告書及び現地確認 ・定期的な情報交換等の開催実績 ・保護者や地域の子育て支援状況や行事の把握	○	・新型コロナウイルス感染症拡大により、例年行っている地域交流行事の中止を余儀なくされているが、関係機関とは、コロナ禍においても感染対策を取りながら連携を図っている。
その他	福岡県指導監査状況	・指導監査指摘事項の改善状況等は適切か	・監査資料に基づく各項目の状況及び現地確認	○	・県の定期指導監査においても概ね良好であるとの評価である。
	保健衛生管理体制	・保健衛生管理体制は適切	・事業計画・保健だより及び現地確認 ・乳幼児や保育所職員の健康診断の実施状況 ・感染症や食中毒予防等の助言・指導状況	○	

5 加点項目への評価

評価内容	特記事項
協定書等での規定はないが、自主的に取り組まれているもの	<ul style="list-style-type: none"> ・安田式運動あそび(訓練的な指導ではなく、子どもたちの考える力や意欲を自然に引出し、自発的な行動ややる気、興味、体の使い方、危険を回避する安全能力を身に着けることを目的としている)の指導法を導入し、低年齢の子どもから発達に必要な運動あそびを取り入れ、楽しみながらの発達の積み上げを行っている。 ・4歳児、5歳児を対象にしたサッカー教室を実施し、発達・状況に応じたカリキュラムで指導しており、子どもたちに積極性、自信を獲得させ、運動能力を向上させるなど児童の健全な発達に大きな効果を上げており、保護者から高く評価されている。 ・その他の課内教室として(書き方教室、あそびの輪、音楽教室、エイサー教室)多数実施しており、保護者から高く評価されている。 ・園には絵本や図鑑が800冊あり週1回子どもたちが1冊家に持ち帰り、保護者と一緒に読む時間を作るなど家庭の育児支援を行っている。 ・幼保小連携事業に協力的に取り組みを行っている。 ・給食のメニューを世界の料理、郷土の料理、絵本の料理など子どもたちの食に対する興味を持つよう工夫を凝らしている。また、それに併せて世界地図や日本地図も用意し多方面に興味を持つような工夫も併せて行っている。 ・SNSで給食レシピを公開し保護者に好評を得ている。

6 総合評価

評価	コメント
A 優れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定員の弾力化(部屋の大きさや保育士配置が基準に達していれば、待機児童解消等のため定員以上の児童を受け入れることができる国の取扱い)により、定員を超える入所児童の受け入れを行い、待機児童解消に寄与している。 ・県と定期合同指導監査を実施し、概ね良好であった。 ・運動あそびやサッカーなどを通して、発達の積み上げや、運動能力の向上など、児童の健全な発達に尽力していることは高く評価できる。 ・幼保小連携事業に協力的に取り組みを行っている。